
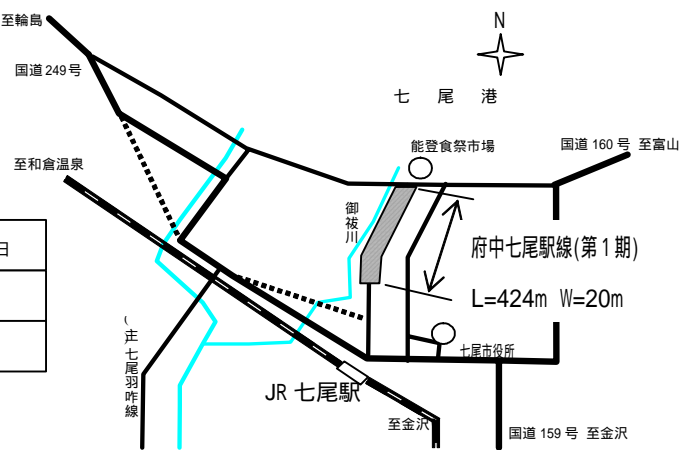


再評価結果（平成16年度事業継続箇所）

担当課：北陸地方整備局 都市・住宅整備課
担当課長名：田村 英之

事業名	ふちゅうななおえき 府中七尾駅線	事業区分	街 路 (一般県道)	事業主体	石 川 県														
起終点	自：石川県七尾市府中町 至：石川県七尾市檜物町	延長			0.4 km														
事業概要																			
府中七尾駅線は、能登半島における拠点都市である七尾市の中心部に位置する全体延長0.7kmの2車線道路であり、JR七尾駅と七尾港を結ぶ重要な幹線道路である。																			
H6年度事業化		S31年度都市計画決定 (H6年度変更)		H7年度用地着手															
				H12年度工事着手															
全体事業費		約50億円		事業進捗率															
				93%															
供用済延長		0.0 km																	
計画交通量		11,800台/日																	
費用便益分析結果	B/C (事業全体)	2.0		総費用 (残事業)/(事業全体) 8 / 61 億円 事業費：4 / 57億円 維持管理費：4 / 4億円	総便益 (残事業)/(事業全体) 124 / 124 億円 走行時間短縮便益：122 / 122億円 走行費用減少便益：3 / 3億円 交通事故減少便益：-1 / -1億円														
	(残事業)	15.9																	
基準年 平成15年																			
事業の効果等																			
<ul style="list-style-type: none"> ・都市の再生（七尾駅前第二地区市街地再開発事業との連携） ・安全な生活環境確保（歩道がない区間に歩道が設置される） <p style="text-align: right;">他12項目に該当</p>																			
関係する地方公共団体等の意見																			
府中七尾駅線は、中心市街地の活性化や交通円滑化に重要な役割を果たすことが期待されており、七尾市や地元住民で構成する「七尾都心軸まちづくり協議会」より早期整備の要望を受けている。																			
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等																			
本路線の周辺では、市道や河川護岸の修景整備や駅前の再開発事業等の面的、一体的な整備が進められており、その中心となる本路線の整備が急務となっている。																			
事業の進捗状況、残事業の内容等																			
平成13年度には用地補償契約が完了しており、電線類地中化工事、道路築造工事に着手している。																			
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等																			
市街地の現道拡幅整備であるため多くの建物移転が伴い、工事着手までに長期間を要したが、順次工事を進めており、平成16年度に第1期区間(0.4km)の完了予定である。																			
施設の構造や工法の変更等																			
特になし																			
対応方針		事業継続																	
対応方針決定の理由																			
以上の状況を勘案すれば、本事業の必要性、重要性は高く、事業継続と判断する。																			
事業概要図																			
	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr><th colspan="2">凡 例</th></tr> <tr><td>供 用 中</td><td>——</td></tr> <tr><td>事 業 中</td><td>.....</td></tr> <tr><td>再評価箇所</td><td>■</td></tr> </table>	凡 例		供 用 中	——	事 業 中	再評価箇所	■	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr><td>計画交通量</td><td>11,800台/日</td></tr> <tr><td>推計所要時間</td><td>2.2分</td></tr> <tr><td>[整備しない場合]</td><td>2.5分</td></tr> </table>	計画交通量	11,800台/日	推計所要時間	2.2分	[整備しない場合]	2.5分			
凡 例																			
供 用 中	——																		
事 業 中																		
再評価箇所	■																		
計画交通量	11,800台/日																		
推計所要時間	2.2分																		
[整備しない場合]	2.5分																		

総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。